

令和6年度 第3学期 始業式式辞

明けましておめでとうございます。

この冬休みは、よい天気に恵まれました。年末に大掃除などを手伝って家族の一員としての役割を果たしたり、初詣に行くなどお正月の雰囲気を楽しんだりできたのではないのでしょうか。2学期の終業式で「大変」について話をしました。冬休みに少し大変だなと思うことに挑戦できましたか。計画は立てていたけれどもうまく進まなかったと言う人もいるかもしれません。

今日から3学期が始まりました。

昔から「一月は行く。二月は逃げる。三月は去る。」と言われるように、年が明けてからの三月（みつき）、皆さんにとっての3学期はあっという間に過ぎてしまいます。

3年生にとっては、高校生として、また、この学校で、仲間や先生方と過ごせる最後の学期です。最高の締めくくりができるように一日一日を大切に過ごしてください。

2年生、1年生の皆さんは、間もなく後輩が入ってきます。先輩として自分がどのようにありたいか、どんな自分になりたいか、自分の目標に向かってしっかりと準備をする学期にしてほしいと思います。

さて、今年の干支は、「巳」、ヘビ年です。ヘビは、脱皮と言って何度も皮を脱ぎ捨てながら成長していきます。また、厳しい環境の中でも生き抜くことができる生命力の強い生き物です。そこで、巳年は、ヘビが皮を脱ぎ捨て、新しい姿に生まれ変わりながら強く生きていくように、私達も心身ともに新しい自分に生まれ変わるチャンス之年と言われていています。

皆さん一人一人が、厳しい環境や大変なことにも負けずに、脱皮を繰り返しながら自分の理想とする姿や目標に一步ずつ近づいていく一年になることを願っています。

今、県内でインフルエンザが大流行しています。一人一人が感染防止に努め、健康で充実した3学期にしていきましょう！

令和7年1月8日

校長 中野 康子